

燃ゆる感動かごしま国体

薩摩川内市実行委員会

第 5 回総会

【資料編】



特別国民体育大会

Special National Sports Festival

燃ゆる感動かごしま国体 薩摩川内市実行委員会

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 薩摩川内市実行委員会 一覧表

令和3年4月23日 現在

No.	役職名	区分	所属	役職	氏名
1	会長	市	薩摩川内市	市長	田中 良二
2	常任委員	市	薩摩川内市	副市長	永田 一廣
3	常任委員	市	薩摩川内市	副市長	福元 一也
4	常任委員	市	薩摩川内市	教育長	藤田 芳昭
5	副会長	市議会	薩摩川内市議会	議長	川添 公貴
6	常任委員	市議会	薩摩川内市議会	副議長	下園 政喜
7		市議会	薩摩川内市議会産業建設委員会	委員長	森満 晃
8	常任委員	県	鹿児島県北薩地域振興局	局長	千代森 修一
9		県	薩摩川内警察署	署長	狩宿 睦雄
10	常任委員	地区コミ	薩摩川内市48地区コミュニティ協議会連絡会	会長	赤崎 弘熙
11	常任委員	福祉	薩摩川内市社会福祉協議会	会長	上屋 和夫
12	常任委員	施設	薩摩川内市民まちづくり公社	理事長	今吉 美智子
13		施設	NPO法人川内スポーツクラブ01	理事長	下門 信久
14	副会長	スポーツ	NPO法人薩摩川内市体育協会	会長	宮司 保
15	常任委員	スポーツ	鹿児島県バスケットボール協会	会長	末永 皓久
16	常任委員	スポーツ	鹿児島県空手道連盟	会長	井出 俊郎
17	常任委員	スポーツ	鹿児島県軟式野球連盟	会長	稲葉 直寿
18	常任委員	スポーツ	鹿児島県ホッケー協会	会長	外園 勝藏
19	常任委員	スポーツ	鹿児島県ウエイトリフティング協会	会長	上野 一誠
20		スポーツ	薩摩川内市バスケットボール協会	会長	時吉 洋三
21		スポーツ	薩摩川内市軟式野球連盟	会長	臺 真介
22		スポーツ	薩摩川内市ホッケー協会	会長	猶野 隆明
23		スポーツ	薩摩川内市ウエイトリフティング協会	会長	上野 一誠
24		スポーツ	薩摩川内市スポーツ推進委員協議会	会長	花田 博之
25	常任委員	教育	薩摩川内市校長会(小・中学校)	会長	霧島 一浩
26	常任委員	教育	川薩地区高等学校校長会	会長	荒田 修
27	常任委員	教育	川島学園 れいめい中学校・高等学校	校長	徳留 秀樹
28		教育	鹿児島純心女子大学	学長	山口 明美
29	常任委員	医療	川内市医師会	会長	久留 敏弘
30		医療	薩摩川内市歯科医師会	会長	林 廣昭
31	副会長	観光	川内商工会議所	会頭	橋口 知章
32	副会長	観光	薩摩川内市商工会	会長	今藤 尚一
33	副会長	観光	(株)薩摩川内市観光物産協会	代表取締役社長	井龍 大
34		観光	薩摩川内市ホテル旅館組合	組合長	福山 大作
35		観光	市比野・入来・祁答院・東郷ホテル旅館組合	組合長	石脇 親文

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 薩摩川内市実行委員会 一覧表

令和3年4月23日 現在

No.	役職名	区分	所属	役職	氏名
36		観光	鹿児島県飲食業生活衛生同業組合薩摩川内支部	支部組合長	諏訪 浩文
37	常任委員	農林水産	北さつま農業協同組合	代表理事常務	下口 和幸
38		農林水産	川内市漁業協同組合	代表理事組合長	下園 広志
39		農林水産	甌島漁業協同組合	代表理事組合長	大重 玄正
40		農林水産	川内市内水面漁業協同組合	代表理事組合長	上 蘭 保正
41	常任委員	女性団体	薩摩川内市女性団体連絡協議会	会 長	森 永 靖子
42		女性団体	薩摩川内市地域女性団体連絡協議会	会 長	岩 下 ツキミ
43	常任委員	高齢者	薩摩川内市高齢者クラブ連合会	会 長	樽 木 孝治
44		運輸	鹿児島県交通安全協会薩摩川内地区	協会長	外 蘭 輝藏
45	常任委員	運輸	鹿児島県バス協会北薩地区貸切部会	会 長	手 打 一也
46		運輸	鹿児島県タクシー協会西薩支部	支部長	手 打 一也
47		運輸	九州旅客鉄道(株)川内駅	駅 長	小野田 曜
48		運輸	肥薩おれんじ鉄道(株)	代表取締役社長	出 田 貴康
49		運輸	甌島商船(株)	代表取締役社長	美 根 晴幸
50		環境	薩摩川内市花いっぱいまちづくり推進協議会	会 長	赤 崎 弘熙
51	常任委員	市	薩摩川内市	観光・スポーツ対策監	花 木 隆
52	監事	市	薩摩川内市監査委員	代表監査委員	篠 原 和男
53	監事	市	薩摩川内市	会計管理者	西 元 哲郎
54	顧問	県議会	鹿児島県議会	議 員	外 蘭 勝藏
55	顧問	県議会	鹿児島県議会	議 員	鶴 蘭 真佐彦
56	顧問	県議会	鹿児島県議会	議 員	遠 嶋 春日児

特別国民体育大会薩摩川内市会場地開催基本方針

1 基本方針

特別国民体育大会は、人と地域が躍動し、安心と活力のある薩摩川内づくりにつながり、市民が夢と希望を持ち、心に残る大会を目指し、市民総参加のもと、薩摩川内らしさを活かした大会として開催する。

大会の開催にあたっては、簡素・効率化を図りながら、薩摩川内の多彩な魅力を全国に発信する大会を目指す。

この大会の開催を契機として、広くスポーツを普及・振興し、市民の健康増進や体力向上を図るとともに、スポーツを活かした地域づくりを推進する。

2 実施目標

(1) 市民が夢と希望を持ち心に残る大会

市民が国体開催という目標を共有して総力を結集し、相互の連帯感や郷土意識を高めるとともに、国体後も明るく豊かで力みなぎる薩摩川内づくりにつながる夢と希望のあふれる大会を目指す。

(2) スポーツの普及・振興を図る大会

国体を一過性のスポーツイベントに終わらせず、国体開催を契機として、市民の積極的なスポーツ参加の促進やスポーツ水準の向上など、広くスポーツを普及・振興し、市民の健康増進や体力向上を図るとともに、スポーツを活かした地域づくりを推進する。

(3) 簡素・効率化を図る大会

近年の経済状況や公益財団法人日本スポーツ協会が進める国体改革の趣旨等を踏まえ、市内の既存施設の有効活用やボランティアスタッフの積極的活用など大会運営の簡素・効率化を図り、人的・財政的負担が過重にならないように配慮する。

(4) 薩摩川内の魅力を発信する大会

薩摩川内の素晴らしさを感じることができるとともに、九州三大河川の川内川や国定公園に指定された甕島の豪壮な海食崖をはじめとする美しく雄大な自然や豊かな食文化、先人より受け継いできた文化や伝統など、薩摩川内の誇れる魅力を余すところなく全国に発信する。

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市開催推進総合計画

「燃ゆる感動かごしま国体」（以下「鹿児島国体」という。）の成功に向け、薩摩川内市民の総力を結集して、簡素な中にも心のこもった本市にふさわしい魅力と活力あふれる大会を目指し、燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市会場地開催基本方針に沿って開催推進総合計画を定めるものとする。

1 基本方針

(1) 総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体との緊密な連携を図り、鹿児島国体を一過性のものとせず、本市のまちづくりの将来像でもある「人と地域が躍動し 安心と活力のあるまち 薩摩川内」の実現に繋がる大会とするため、総合的な計画の立案と施策の推進を図る。

(2) 財務

県、競技団体、関係機関及び関係団体との相互協力のもと、創意と工夫を凝らし、簡素な中にも実りある大会を目指し、適切で効率的な財務の運営を図る。

(3) 広報

鹿児島国体開催に対する市民の理解を深め、かつ参加意識を高めるため、効果的な広報活動を積極的に展開するとともに、本市特有の自然や歴史・文化などを広く紹介する。

(4) 市民協働

市民一人ひとりが鹿児島国体開催の意義を理解し、市民総参加のもと一丸となって大会を盛り上げていくことにより、鹿児島国体終了後の市民協働によるまちづくりの推進に繋げる。

(5) 観光・接伴

全国から訪れる選手・監督・役員をはじめ、応援観戦に来られる方々に本市の観光・歴史・文化・産業等を広く紹介し、もう一度訪れていただけるような心のこもったおもてなしを提供する。

(6) 競技

競技会の開催については、県、競技団体、関係機関及び関係団体との緊密な連携を図り、円滑で効率的な運営を行うものとする。

(7) 式典

式典については、できるだけ簡素にしつつも、創意工夫を凝らしたぬくもりのある運営を行うものとする。

(8) 施設

競技施設については、国民体育大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存施

設の有効活用に努めることを基本に、将来にわたり、市民が日常的にスポーツに親しむことができるような整備を実施する。

(9) 宿泊

選手・監督をはじめ大会関係者等の宿泊については、宿泊施設等関係機関との緊密な連携を行いながら、おもてなしの心でお迎えし、十分にくつろいでいただける環境づくりに配慮した受け入れ体制の確立を図る。

(10) 医事・衛生

鹿児島国体に関わる全ての方々の健康等を確保するとともに、大会を快適な環境のもとで開催するため、医療機関等関係機関との緊密な連携を行いながら、食品衛生及び環境衛生の向上を図るとともに、防疫対策及び医療救護体制を確立する。

(11) 輸送・交通

本市の交通事情を勘案し、交通事業者等関係機関と緊密な連携を行いながら、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努める。

併せて、交通混雑の緩和と環境への負荷の軽減のためにも公共交通機関の利用を促進し、交通安全の徹底を考慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12) 警備・消防

競技会場等大会関係施設における治安の確保や災害の防止、非常時における緊急対応に万全を期するため、警察・消防等関係機関と緊密な連携を行いながら、警備・消防・防災体制の確立を図る。

2 開催推進総合計画（年次計画）

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市開催推進総合計画（年次計画）は、別表のとおりとする。

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市市民運動基本計画

1 目的

「燃ゆる感動かごしま国体」の成功に向け、市民が一丸となりおもてなしの気持ちで大会に関わることによって、薩摩川内市全体の気運を盛り上げ、来訪された方々と薩摩川内市民が繋がりをもって感動を共有するとともに、「燃ゆる感動かごしま国体」終了後の市民運動によるまちづくりの推進につなげることを目的とする。

2 基本目標

(1) 国体への参加

市民一人ひとりが何らかの形で国体に携わることにより、共に喜びと感動を分かち合う。

(2) 心のこもったおもてなし

全国から訪れる方々を心のこもったおもてなしで温かくお迎えし、人と人との交流の輪を広げる。

(3) 薩摩川内の魅力を全国にアピール

全国から訪れる方々に、薩摩川内特有の自然・歴史・文化・産業・食などの魅力を発信する。

(4) 美しく快適な大会環境

地域のクリーン作戦や花いっぱい運動等を通じて、美しく快適な大会環境づくりに取り組む。

(5) 市民スポーツ活動の振興

スポーツ・レクリエーション行事等への参加を促進し、地域のスポーツ活動の振興を図り、市民の健康増進を目指す。

3 推進方法

(1) 参加意識の醸成

各種広報活動等により、市民の参加意識を高め、市民一人ひとりの自発的な活動として運動を進める。

(2) 関係団体との連携

既存の市民活動を活用するなど、市民が参加しやすいように、コミュニティ協議会や団体・機関等と連携して進める。

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市広報基本計画

1 目的

「燃ゆる感動かごしま国体」の開催にあたり、市民、企業、団体等の関心を高め、大会を盛り上げるとともに、薩摩川内市の魅力を広く全国に発信していくため、効果的かつ積極的な広報を行うことを目的とする。

2 内容

(1) 印刷物等による広報

大会愛称、スローガン、マスコット等を活用し、印刷物や啓発物品を作成する。

- ア 市、関係機関の広報紙等への掲載
- イ ポスター、パンフレット等の作成
- ウ 啓発グッズの作製

(2) メディアによる広報

報道機関との連携を密にし、迅速かつ広域的な情報の伝達に努め、効果的な広報活動を展開する。

- ア 新聞、テレビ、ラジオ等による広報
- イ インターネットによる情報発信

(3) イベントによる広報

各種イベントと連携した広報啓発活動を実施する。

- ア 啓発イベントの開催
- イ 各種イベント開催機関との連携

(4) 屋外広告物による広報

広告看板や横断幕等を設置して国体開催の広報に努める。

- ア 広告、歓迎看板等の設置
- イ 横断幕、懸垂幕、のぼり旗等の設置
- ウ 案内板の設置

(5) 大会の記録等

大会の成果を記録にとどめるため、報告書等を作成する。

- ア 大会報告書の作成
- イ 大会写真、映像集の作成

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市施設整備基本計画

1 目的

「燃ゆる感動かごしま国体」において使用する市有競技施設の整備については、「燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市開催推進総合計画」に基づき、既存施設を活用し、競技に支障を及ぼさないように整備することを目的とする。

2 内容

(1) 競技施設整備

競技施設の整備については、競技運営に支障のないよう、関係機関と連携をとり、既存施設を活用し最小限の整備にとどめる。

(2) 練習会場整備

練習会場の整備については、関係機関と連携をとり、既存施設を活用する。

(3) 臨時仮設物等整備

臨時仮設物等の整備については、関係機関と十分協議のうえ、整備する。

(4) 臨時駐車場

臨時駐車場については、競技会場の周辺等に大会参加者等の駐車場を確保するため、必要に応じて臨時駐車場を整備する。

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市競技運営基本計画

1 目的

「燃ゆる感動かごしま国体」において薩摩川内市で開催される競技会の運営については、質の高い競技会を円滑に運営するために、「燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市開催推進総合計画」に基づき、県、競技団体及び関係機関等との緊密な連携により、全国から参加する選手がその能力を十分に発揮できるよう、準備・運営に万全を期することを目的とする。

2 内容

(1) 競技運営

競技会の運営については、広範多岐にわたる業務を円滑に運営できるよう、幅広い市民参加を含む体制づくりを行う。

(2) 競技役員等の養成及び編成

ア 競技役員等の養成については、県の「競技役員等養成基本方針」に基づき、県及び競技団体と緊密な連携を図りながら、必要な人員の確保に努める。

イ 競技役員等の編成については、県の「競技役員等編成基本方針」に基づき、県及び競技団体と十分協議のうえ、適正な配置を行う。

(3) 競技会場、練習会場の整備等

競技会場、練習会場の確保・整備については、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、計画的かつ効率的に行う。

(4) 競技用具の整備

競技用具の整備については、県の「競技用具整備基本方針」に基づき、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、現有するものをできる限り活用しながら、競技運営に支障のないよう、計画的かつ効率的に行う。

(5) 競技記録

競技記録の収集及び速報については、県及び競技団体と十分協議のうえ、迅速かつ正確に処理できる体制づくりを行う。

(6) リハーサル大会

リハーサル大会の開催については、競技会運営能力の向上を図るとともに、「燃ゆる感動かごしま国体」開催に対する市民の気運醸成を図るため、県、競技団体及び関係機関等と協力して行う。

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市リハーサル大会開催基本計画

1 目的

「燃ゆる感動かごしま国体」（以下「国体」という。）の開催に備え、県の特別国民体育大会競技別リハーサル大会開催基準要項」及び「燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市競技会運営基本計画」に基づき、競技会運営能力の向上と市民の国体や競技に対する関心を高め、理解を深めるため、県、競技団体及び関係機関等と協力して競技別リハーサル大会（以下「リハーサル大会」という。）を開催することを目的とする。

2 リハーサル大会の運営

リハーサル大会の運営は、原則として国体に準じて実施するものとし、競技団体と協力し、目的や実情に応じ、創意工夫をこらして、質の高い効率的な大会運営に努める。

3 内容

(1) 実施本部の設置

大会の運営に万全を期するため、大会実施本部を設置する。

(2) 大会運営物品

大会運営に必要な物品は既存物品を活用することとし、不足する場合は借用での対応を基本とする。また、物品を新たに購入する場合は、国体での使用を考慮し、必要最小限とする。

(3) 競技運営

ア 競技運営

競技運営の主管は、県競技団体とするが、市との緊密な連携のもとに合理的、効率的に行う。

イ 競技役員等の編成

原則として国体に準じて行うが、競技団体等の実情に応じた編成とする。

ウ 競技記録の収集及び速報

競技団体と緊密な連携のもとに、迅速かつ正確な記録の収集、速報に努める。

(4) 施設

リハーサル大会で使用する施設は、国体で使用する会場を充てることを原則とし、できる限り国体と同じ条件により行う。

また、大会運営に必要な仮設施設は、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ整備し、円滑な競技運営を行う。

(5) 式典

ア 開・閉会式及び表彰式

開・閉会式及び表彰式は、競技団体と協議のうえ、競技運営に支障のないよう実施する。

イ 式典音楽

式典で使用する音楽は、CD等の活用を図るなど、できるだけ簡素なものとする。

(6) 宿泊・医事・衛生

ア 宿泊

大会参加者がそれぞれの分野で十分な活躍ができるよう、関係機関等の協力を得て、快適な宿泊環境の提供に努める。

イ 医事・衛生

大会参加者及び一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）が十分な活躍と観覧ができるよう、関係機関等の協力を得て医療救護体制を整えとともに、清潔で快適な環境の整備に努める。

(7) 輸 送

大会参加者等の交通については、原則として既存の公共交通機関を利用する。ただし、競技の特殊性及び競技会場・宿泊施設間の公共交通機関の状況等を考慮し、必要に応じて計画輸送を行う。

(8) 広報・市民協働

国体開催に対する市民の理解を深め、市民総参加の実りある大会を実現するため、各種広報活動及び市民協働を展開する。

(9) 警備・消防

雑踏事故、火災及びその他の災害・事故等を未然に防止するため、警備・消防防災と連携し万全を期す。

(10) 観光・接伴

大会参加者等を温かく迎えるため、必要に応じて各競技会場等に歓迎装飾や案内所、休憩所を設置する。また、関係機関等の協力を得て、必要に応じて各競技会場に休憩所や売店等を設置する。

4 その他

この計画に定めるもののほか、大会開催に必要な事項は、市の各種基本計画に準じて実施する。

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市式典基本計画

1 目的

「燃ゆる感動かごしま国体」において、薩摩川内市で開催する式典については、大会参加者への歓迎、賞賛を表すとともに、県の「特別国民体育大会式典基本方針」及び「燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市開催推進総合計画」に基づき、簡素な中にぬくもりのある内容とするために、創意工夫を凝らした式典の運営を図ることを目的とする。

2 内容

この計画において、「式典」とは開始式、表彰式及び炬火イベントとする。

(1) 開始式

開始式を実施する場合は、選手のコンディションに配慮し、競技運営に支障のないよう簡素化に努めることとする。

(2) 表彰式

表彰式は、競技団体及び関係機関等と協議、協力して実施するものとし、入賞者が、一般観覧者を含め競技会に参加した多くの人々と喜びを分かち合えるような、競技会終了にふさわしいものとする。

(3) 炬火イベント

炬火イベントは、大会の開催気運を高めるため、本市の特色を活かし、市民が親しみを持てるよう、創意と工夫を凝らして実施する。

(4) 式典音楽

式典で使用する音楽は、CD等の活用を図るなど、できるだけ簡素なものとする。

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市宿泊・弁当基本計画

1 目的

「燃ゆる感動かごしま国体」に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「大会参加者」という。）を、おもてなしの心でお迎えし、くつろげる宿泊環境を提供することに努めることを目的とする。

2 内容

(1) 宿舎

- ア 大会参加者等の宿舎は、原則として薩摩川内市内のホテル・旅館等（「旅館業法」の許可を受けて営業を行うホテル・旅館及び簡易宿舎をいう。以下同じ。）とする。
- イ 薩摩川内市内のホテル・旅館等だけで大会参加者を収容することが困難な場合は、関係機関等と連携のうえ、公共施設や近隣市町村のホテル・旅館等を利用する。
- ウ 風紀上、衛生上及び安全対策上支障があると認められるホテル・旅館等は利用しない。

(2) 配宿

- ア 選手・監督及び競技会に関わる役員の配宿は、競技会場及び練習会場までの交通状況等並びに都道府県別、競技別、競技種目別及び競技種別を考慮して行う。ただし、近隣市町村などの宿舎に配宿する場合は県等と協議して決定する。
- イ 選手・監督を除く大会参加者の配宿は県等と協議して行い、原則として選手・監督の宿舎とは別にする。

(3) 宿泊料金

大会参加者の宿泊料金は、公益財団法人日本スポーツ協会において決定したものを適用する。

(4) 食事

大会参加者に提供する食事は、地産地消を基本とし、安全・安心で栄養素のバランスがよく、薩摩川内市の食文化と新鮮な農林水産物を活かした郷土色豊かなものとする。

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市医事衛生・環境美化基本計画

1 目的

「燃ゆる感動かごしま国体」に全国から参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）の医事・衛生について、関係機関・団体の協力を得て、医療救護体制を整えるとともに、それぞれが清潔で快適な環境のもとで十分な活躍と観覧ができるよう、環境整備に努めることを目的とする。

2 内容

(1) 医療救護

大会参加者等の傷病に速やかに対処するため、関係機関・団体等の協力を得て競技会場に救護所を設置するとともに、応急処置及び必要に応じて医療機関への移送等、医療救護体制を整える。

(2) 防疫

大会参加者等の感染症の発生を防止するため、関係機関・団体等の協力を得て防疫体制を整えるとともに、保健衛生に関する正しい知識の普及・啓発を図る。

(3) 食品衛生

大会参加者等の食生活の安全を期するため、関係機関・団体等の協力を得て宿舍及び食品取扱施設等の監視、指導を行うとともに、食品衛生に関する知識の普及・啓発を行い、取り組みの徹底を図る。

(4) 環境美化

大会参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関・団体等はもとより広く市民の協力を得て、環境衛生に対する意識の向上を図るとともに、宿舍及び競技会場等において環境美化に対する取り組みの徹底を推進する。

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市観光基本計画

1 目的

「燃ゆる感動かごしま国体」に全国から参加する選手・監督、役員、視察員、報道員、その他関係者及び一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）を、おもてなしの心でお迎えし、薩摩川内市の魅力ある地域資源を広く紹介することを目的とする。

2 内容

(1) 情報の発信・提供

大会参加者等が必要とする鹿児島国体に関する様々な情報（競技、宿泊、交通、観光・物産等）を円滑に提供するとともに、薩摩川内市特有の自然や歴史・文化、産業など、各種情報媒体を用い広く紹介しながら、薩摩川内市観光PRの充実を図り、薩摩川内市への再度の来訪に繋げる。

(2) 接遇意識の高揚

大会参加者等に対し、おもてなしの心で接遇できるように、関係機関・団体等の協力を得て、接遇意識の高揚に努める。

(3) 歓迎装飾の実施

開催気運と歓迎ムードの高揚を図り、大会参加者等を歓迎するため、各競技会場、主要駅、その他必要な場所において歓迎装飾を行う。

(4) 案内所の設置

大会参加者等の便宜を図るため、各競技会場、主要駅等に案内所を設置し、競技、宿泊、交通、観光、物産等の案内及び連絡業務等を行う。

(5) 休憩所の設置

大会参加者等の憩いの場、交流の場として、各競技会場に休憩所を設置し、おもてなしを行う。

(6) 売店等の設置

大会参加者等の便宜を図るとともに、地域の特産物等の紹介及び販売を促進するため、関係機関・団体の協力を得て各競技会場等に売店等を設置する。

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市輸送・交通基本計画

1 目的

「燃ゆる感動かごしま国体」に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者（以下「大会参加者」という。）並びに一般観覧者の輸送交通については、県の「特別国民体育大会輸送・交通基本方針」及び「薩摩川内市開催推進総合計画」に基づき、薩摩川内市内の道路及び交通の状況等を考慮しながら、関係機関と連携を図りながら、安全かつ確実にを行うものとする。

2 輸送対策

(1) 輸送原則

輸送に当たっては、原則として既存の公共交通機関を利用し、料金は自己負担とする。

(2) 計画輸送

競技の特殊性及び競技会場、練習会場、宿泊施設間の公共交通機関の状況等から必要と認めるときは、計画輸送を行う。

(3) 競技共催市間の輸送

他市と共催で行う競技の競技関係者の輸送については、当該市と協議のうえ、定める。

3 交通対策

(1) 交通規制

大会参加者関係車両の安全かつ円滑な運行を図るとともに、一般交通に与える影響を最小限にとどめるため、所轄警察署等関係機関・団体と協議のうえ、必要に応じて交通規制等の適切な対策を講じる。

(2) 交通の整理誘導

大会参加者関係車両及び一般観覧者車両の安全確保を図り、目的地に迅速に到着させるため、競技会場及び練習会場周辺道路に案内標識を掲出し、必要に応じて整理誘導員を配置する。

(3) 駐車場の確保

競技会場・練習会場及びその周辺に必要な駐車場の確保及び臨時駐車場の整備に努め、必要に応じて駐車場整理員を配置し、駐車場が遠隔地になるときは必要な措置を講じる。

(4) 駐車場の利用

大会参加者の駐車場の利用は、運営上必要と認められるものに限定し、駐車場への誘導を円滑に行うため、事前に許可証等を交付するなど必要な措置を講じる。

また、一般観覧者については、自家用車での来場自粛を積極的に呼び掛け、駐車場の利用を最小限にとどめる。

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市消防防災・警備基本計画

1 目的

「燃ゆる感動かごしま国体」に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者の警備・消防防災対策については、県の「特別国民体育大会警備・消防防災基本計画」及び「薩摩川内市開催推進総合計画」に基づき、関係各機関等との密接な連携のもとに、警備・消防防災体制の確立を図り、安全かつ円滑な大会運営が行われるよう万全を期することを目的とする。

2 内容

(1) 警備対策

競技会場等における雑踏事故、その他の事故及び事件の防止を重点とした適切な警備措置を講じる。

(2) 消防防災対策

競技会場、練習会場及び宿泊施設等（以下「競技会場等」という。）の火災、その他の災害の予防並びに災害発生時における情報収集・伝達、避難誘導及び救急・救助等に関する諸対策を講じる。

(3) 大規模災害・突発重大事案対策

薩摩川内市地域防災計画を踏まえ、競技会場等での大規模災害・突発重大事案発生時における情報収集・伝達、避難誘導、被害の拡大防止及び救急・救助等に関する諸対策を講じる。

(4) 関係各機関との連絡調整

警備・消防防災対策の円滑な推進を図るため、薩摩川内警察署及び薩摩川内市消防局をはじめ、関係各機関等と緊密な連携を保つとともに、情報連絡体制を確立する。